

### 3 沿革概要

1960 (昭和35)年～ 1970 (昭和45)年		日本人会が中心となり週1～2回の国語を中心とした補習授業が行われたが、帰国後の転入学や進学時に於ける言語及び教育内容の相違に起因する困難性を解消するため1968年頃から全日制日本人学校設立の気運が高まる。
1971 (昭和46)年	1月26日	総領事館、日本商工会議所、日本クラブの協力を得て、デュッセルドルフ日本人学校開設推進委員会が発足(暫定事務所は商工会議所内で専従者採用)。
	同年4月6日	Japanische Internationale Schule e.V.の法人定款が市当局によって認可される。
1971 (昭和46)年	4月21日	開校式(小5～中343名)挙行。オーバーカッセル区教会附属建物カニジウスハウス(Cheruserstr. 27)を仮校舎とする(この建物は2005年8月に取り壊される)
1972 (昭和47)年	2月10日	文部省告示第10号により、学校教育法施行規則第63条第2号に定める(中学校に相当する課程を有する)在外教育施設に指定される(これにより本校中学部卒業で、本国の高等学校の受験資格を有することになる)。
	同年4月10日	当地進出企業から寄附を仰ぎ日本政府や海外子女教育振興財団の援助のもと、現在の所在地に330名収容の新校舎建設の杭打ちが開始される。
	同年5月3日	小学校4年生以下の全日制授業が、オーバーカッセル区にあるドン・ボスコ・シューレの校舎を借用して開始される。(午後授業)。小1～4年、90名。
1973 (昭和48)年	3月9日	新校舎落成式。仮校舎時代の不便さや肩身の狭い状態から解放された。
1974 (昭和49)年	2月1日	校歌発表会。
	同年5月上旬	児童生徒数334名(前年比100名増)で校舎の収容能力限界。
	同年6月末日	6教室増築の建設を開始(現在の旧校舎2階左側部)。
1975 (昭和50)年	1月上旬	増築完成。普通教室16教室となり、500名収容可能となる。
1977 (昭和52)年	4月上旬	児童生徒数500名突破。視聴覚室を一般教室に転用し17学級を維持する。
1978 (昭和53)年	6月末	児童生徒数の一層の増加を考慮して駐車場の地に5教室の第2次増築開始。
1979 (昭和54)年	3月末	再増築完成。普通教室21教室となり収容可能人数は700名となる。
	同年4月	全日校内に「日本語教室」(小5のみ)開設。週日の夕方。ボン補習校に教員派遣。
1980 (昭和55)年	7月	創立10周年を記念して運動場フィールドをアンツーカーに整備。
	同年10月25・26日	創立10周年記念式典、祭典挙行。
1981 (昭和56)年	8月	運動場前面にスタンドを建設。
	同年11月26日	ツェツィーリエン・ギムナジウムと姉妹校提携を結ぶ。
1983 (昭和58)年	8月	中学部(6学級)175名、ランカー通りのドイツ人学校を借用して移転。
1984 (昭和59)年	4月	「日本語教室」、小5～中3年生の5学年実施。
	同年7月～12月	屋外運動場拡張工事。全面全天候型アンツーカー張り。
1985 (昭和60)年	7月	校舎外壁全面塗装並びに校門及びグラウンド周囲フェンス設置。
1987 (昭和62)年	7月	体育館内放送室・事務室(現、旧校舎図書室)の増設。
1988 (昭和63)年	9月	「日本語教室」を「日本語補習教室」と改称(本書27ページ参照)。
1989 (昭和64)年	1月8日	政令第1号により元号が平成と制定される。
1989 (平成元)年	2月24日	昭和天皇の大喪の礼のため休日扱いとなる。
1990 (平成2)年	4月	「日本語補習教室」授業日を土曜日に変更。小5～中3の5学級(41名)新校舎。
	同年8月25・26日	創立20周年記念式典、祭典(学校祭)。
	同年10月3日	ドイツ統一記念日(休日)
1992 (平成4)年	6月15日	新校舎の増築工事開始。地上3階、地下1階、3515㎡、12教室480名分。
	同年12月18日	小中同等の課程を有する在外教育施設として認定(平成5年文部省告示2号)。
1993 (平成5)年	5月25日	増築校舎完成落成式。既存旧校舎の13教室と合わせて25教室、1000名収容可。
	同年9月14日	天皇皇后両陛下、デュッセルドルフ市訪問。
1995 (平成7)年	10月27～29日	創立25周年記念祭(記念演奏会、式典、記念講演会、祭典)。遊具設置。
1996 (平成8)年	4月	「日本語補習教室」に小4年学級を試行的に開設。
1998 (平成10)年	3月	増築校舎壁改修工事完了。
	同年5月	小学部5、6年生英会話学習開始。
2001 (平成13)年	7月	中学部、ランカー校舎から引き上げ、小学部校舎に統合。
	同年9月28日～10月1日	創立30周年記念式典、祝賀会、学校祭、記念音楽会。
2002 (平成14)年	5月	敷地南西のフェンス改修工事完了。
2003 (平成15)年	11月	安全対策のため校門の常時閉扉化開始、インターホンによる開扉システム採用。
2004 (平成16)年	9月1日	安全対策強化のためコンピュータ制御のチップ認識による校門開扉システム採用
2005 (平成17)年	1月6日	ホルスト・ケーラー第9代ドイツ連邦大統領ご夫妻、ペール・シュタインブリュックNRW州首相ご夫妻、ウーテ・シェーフアーNRW州教育大臣、高島有終日本大使ご夫妻来校。
	同年7月9日	運動会の単独開催1回目(日本クラブとの共催が35回で打ち切られる)。
2006 (平成18)年	6月21日	高円宮憲仁親王妃久子殿下並びに承子女王殿下来校。
	同年6月22日	小坂憲次文部科学大臣来校。
	同年8月29日	運動場改修工事完了。
	11月27日	ツェツィーリエン・ギムナジウムとの姉妹校提携25周年記念式典。
2007 (平成19)年	9月8日	姉妹校ツェツィーリエン・ギムナジウムの100周年記念式典参加。
	11月15日	折り紙飛行機講習会。
2009 (平成21)年	6月	新型インフルエンザ集団感染による休校。
	9月	学校祭内容一新。
2010 (平成22)年	10月8日	創立40周年を祝う会、記念式典、祝賀会。
	同年10月9日	創立40周年記念交流演奏会。
2011 (平成23)年	12月16日	ツェツィーリエン・ギムナジウムとの姉妹校提携30周年記念職員交流会参加。
2012 (平成24)年	3月3日	東日本大震災復興記念式典。
2013 (平成25)年	9月28日	マリ-アストリッド王妃合唱団との交流演奏会実施。
2014 (平成26)年	6月10日	前日の暴風雨により臨時休校。(公共交通機関ストップ。庭木多数倒木。)
	同年11月15日	日本クラブ50周年記念音楽交流会参加。
2016 (平成28)年	4月	小学部・中学部ともに50分授業開始。